

➤ 乳腺外科

診療ガイドラインに準拠した治療を施行しており、早期乳癌にはセンチネルリンパ節生検術を適応しています。術後ホルモン療法、化学療法は原則外来にて行い、副作用が出現した場合には入院加療も含めた対応を適宜行っています。転移再発乳癌に対しての化学療法、放射線療法等も原則外来で行っておりますが、病状に合わせて入院加療を適応しています。また、治療決定時にはご本人・ご家族と十分に相談しながら、QOL改善や延命を目指す治療方針を決定しております。

◆手術症例の概要 手術内訳 平成28年1月～12月

| 疾患名 | 症例数 |
|--------|-----|
| 乳癌手術 | 43 |
| 良性腫瘍手術 | 5 |
| 計 | 48 |

◆主疾患治療プロトコール

主疾患治療プロトコール（クリニカルパスによる術後入院期間）

| | | |
|------|-------------------------|-----------|
| 乳癌手術 | 乳房部分切除かつセンチネルリンパ節生検術 | 術後5日間前後 |
| | 乳房切除かつセンチネルリンパ節生検術 | 術後7日間前後 |
| | 乳房切除又は部分切除かつリンパ節郭清を伴う手術 | 術後10～14日間 |

◆その他

資格を有する当院の施設基準：日本乳癌学会専門医制度認定施設